

# 北九州風景街道 ゆっくり歩き帖

旅人のみなさん  
北九州の風景、暮らし、人々に  
ゆっくり触れてください





# 北九州風景街道地区 あつくり 旅サマツ

- \* 地区の凡例 \*
- ① 風景写真・スケッチの場所
- ② おすすめフォトスポット
- ③ 北九州風景街道ルート
- ④ おすすめさんばみちブロック

**北九州風景街道地区**

**\* 地区の凡例 \***

- ① 風景写真・スケッチの場所
- ② おすすめフォトスポット
- ③ 北九州風景街道ルート
- ④ おすすめさんばみちブロック

**主要なおまつり月**

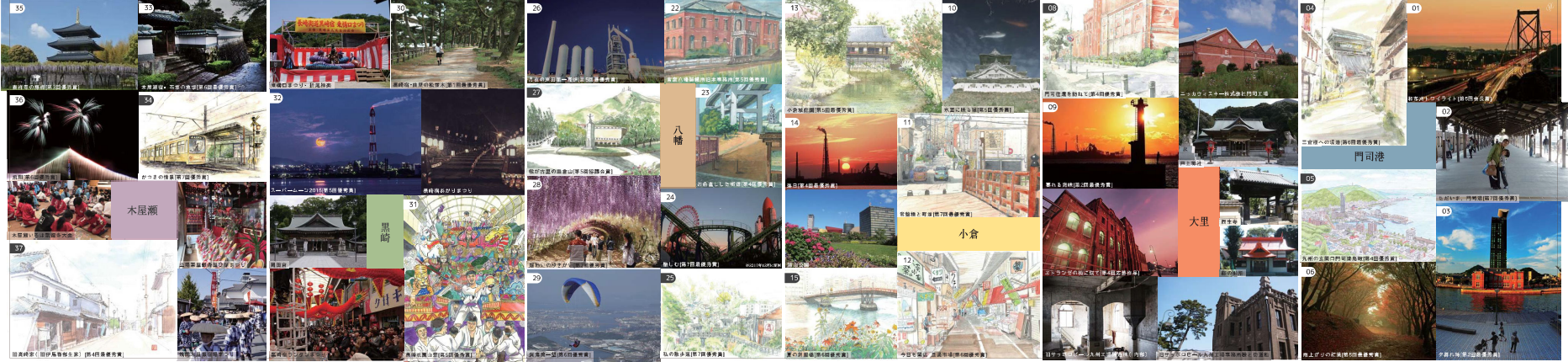
春の祭りの季節、各地でさまざまなおまつりが行われます。おまつりに参加することで、地域の文化や伝統を体験することができます。

**おすすめさんばみちブロック**

さんばみちとは、地域の文化や伝統を体験するためのルートです。おすすめさんばみちブロックは、おすすめのさんばみちを集めたブロックです。

**風景写真・スケッチの場所**

風景写真やスケッチの撮影に適した場所を、地図上に示しています。NO.がついている風景写真・スケッチは、北九州風景街道フォト＆スケッチコンテストの入賞作品です。

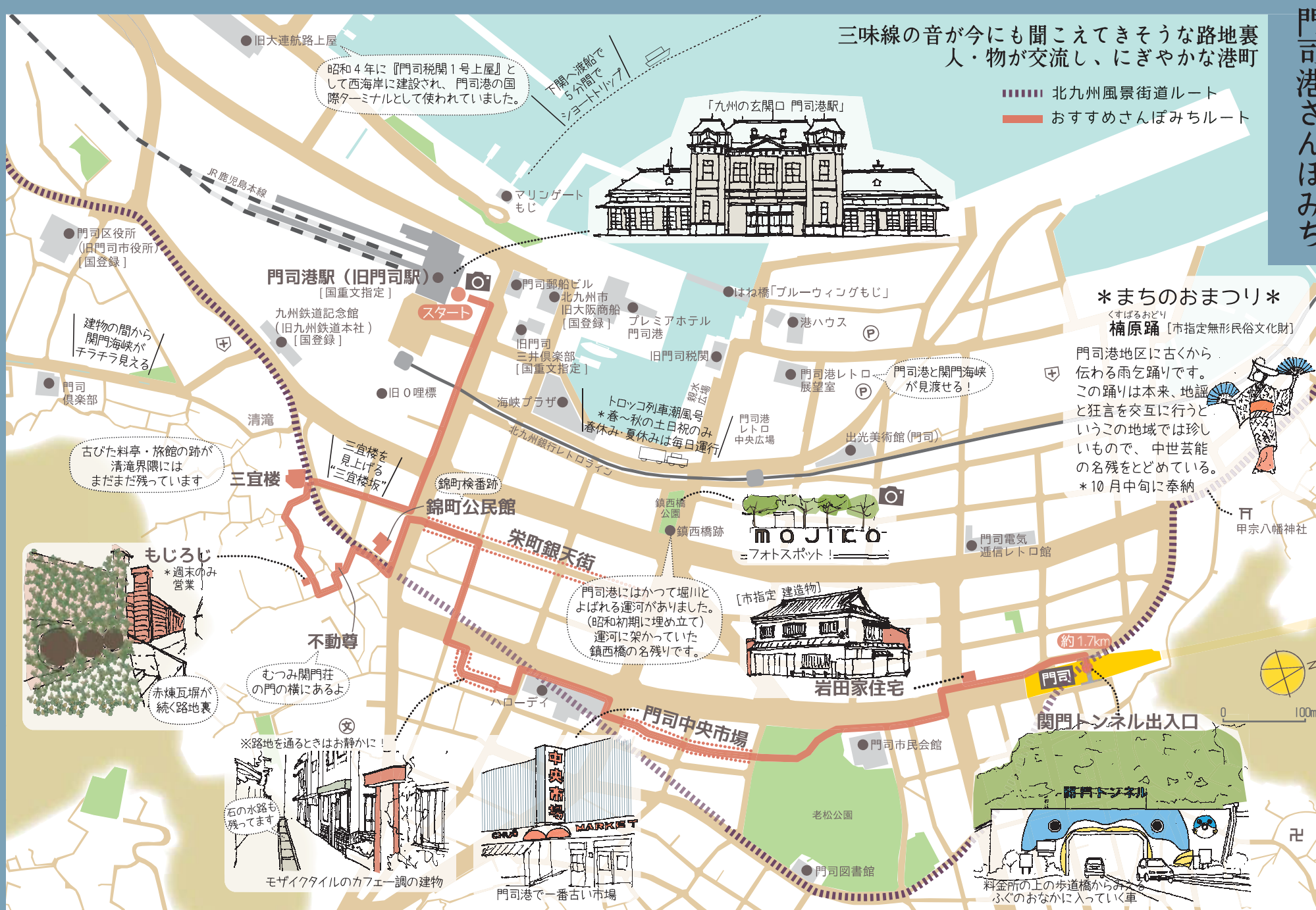




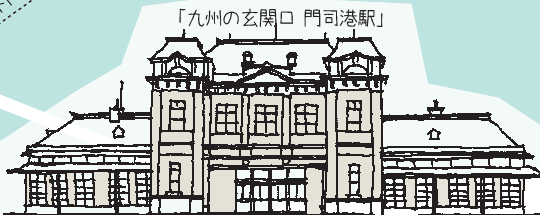
# 門司港さんぽみち

三味線の音が今にも聞こえてきそうな路地裏  
人・物が交流し、にぎやかな港町

■■■■■ 北九州風景街道ルート  
——— おすすめさんぽみちルート



昭和4年に『門司税関1号上屋』として西海岸に建設され、門司港の国際ターミナルとして使われていました。



## \*まちのおまつり\*

くすばるおどり  
橋原踊 [市指定無形民俗文化財]

門司港地区に古くから伝わる雨乞踊りです。この踊りは本来、地謡と狂言を交互に行うというこの地域では珍しいもので、中世芸能の名残をとどめている。  
\*10月中旬に奉納



甲宗八幡神社

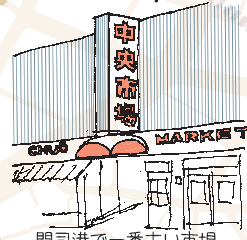
門司港にはかつて堀川とよばれる運河がありました。(昭和初期に埋め立て)運河に架かっていた鎮西橋の名残です。



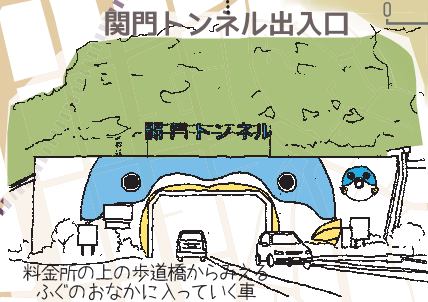
岩田家住宅



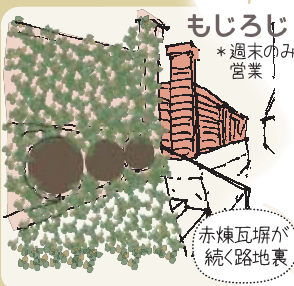
モザイクタイルのカフェ調の建物



門司港で一番古い市場



料金所の上の歩道橋からみふくのおなかに入っていく車



もじろじ  
\*週末のみ営業

赤煉瓦塙が続く路地裏

古びた料亭・旅館の跡が清滝界隈にはまだまだ残っています

建物の間から関門海峡がチラチラ見える

※路地を通るときはお静かに!

石の水路も残っています



モザイクタイルのカフェ調の建物

不動尊  
むつみ関門荘の門の横にあるよ

三宜楼

清滝

門司港駅(旧門司駅)  
[国重文指定]

JR 鹿児島本線

●旧大連航路上屋

錦町検番跡

錦町公民館

栄町銀天街

鎮西橋公園

鎮西橋跡

門司中央市場

ハローディ

門司市民会館

老松公園

門司図書館

門司区役所(旧門司市役所)[国登録]

九州鉄道記念館(旧九州鉄道本社)[国登録]

門司郵便ビル[国重文指定]

北九州市旧大阪商船[国登録]

旧門司三井倶楽部[国重文指定]

海峽プラザ

北九州銀行レトロライ

トロッコ列車潮風号

\*春~秋の土日祝のみ  
春休み・夏休みは毎日運行

門司港レトロ中央広場

出光美術館(門司)

門司電気通信レトロ館

門司港レトロ展望室

門司港と関門海峡が見渡せる!

はな橋「ブルーウィングもじ」

プレミアホテル門司港

マリゲートもじ

下関へ渡船で5分間で「ヨーロッパ」

「九州の玄関口 門司港駅」

スタート

平安時代から続く平家由緒の町の名を残し  
九州最北の宿場町から近代産業が集積したまち



細川忠利の浜御殿(御茶屋)があった場所であり、当時の茶の湯の井戸が境内に残っています。また宗門改めが行われた藩政時代には判行寺として絵踏が行われていました。

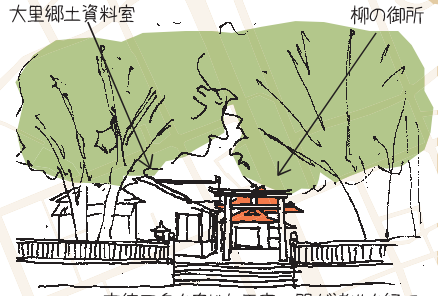
山陽本線地下トンネルの出入口

旧大里駅があった場所

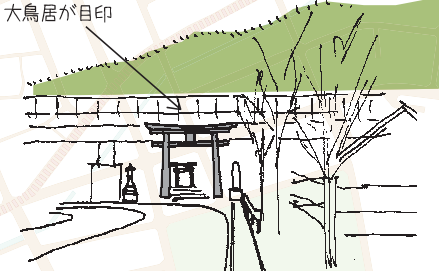
地元ならではの歴史や見所情報を聞くことができますかも！  
\*カフェギャラリーです  
日祝休み 10:00~16:30

大正時代に建てられた九州最初のビール工場として建設されました。煉瓦造の工場群です。醸造棟以外は現在も利用され公開しています。  
\*醸造棟は普段は未公開  
[建物すべて国登録]

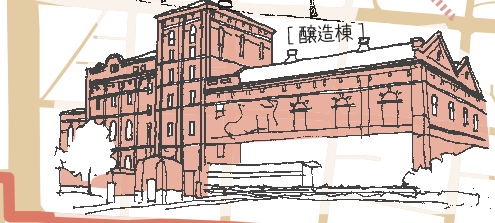
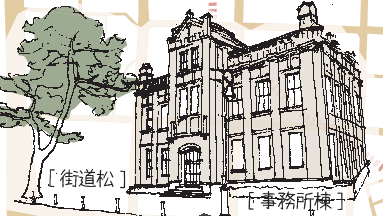
関門海峡の行き交う船をしばしと見たり日暮れのフオスポット



柳の御所  
安徳天皇を奉じた平家一門が諸地を経て柳ヶ浦(現在の大里)に仮御所を造営したことに由来。



戸上神社の境内には、鈴木商店関連企業と縁の深い「前田組」前田金次郎氏、「池田組」池田源次氏や帝国麦酒が寄進した石碑が残されています。鈴木商店の進出が地元にも影響を与えたことがわかります。



現在は廃寺ですが、十三仏や子安大師、水かけ地蔵が並んでいます。



平家の一行や安徳天皇など旅の疲れを癒すために、この水を風呂の用水にしたことに由来します。

北九州風景街道ルート

おすすめさんぽみちルート



0 100m



# 小倉さんぽみち

ここ小倉は古くは豊前小倉藩  
細川氏四十万石から小笠原氏十五万石の城下町  
歴史・文学・自然も重なりあうまち

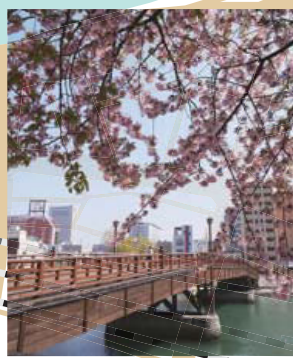
■■■■ 北九州風景街道ルート  
——— おすすめさんぽみちルート



「紫川の桜」 高さ約5.5メートルの「修善寺寒桜」と約3mの「しだれ桜」2本を植えたもので「下流から上流にかけて花が咲く時期を少しずつずらして長期間満開を楽しめる工夫をしています。」

大門のすぐ北側は海岸でした。その石壁の一部を歩道の下に保存されていて見ることができます。

長崎街道沿いの屋敷跡から発掘された出土品などが展示されています。



九州では小倉の常盤橋から測量の第一歩を始めたその記念の碑が設置されています。

伊能忠敬  
顕彰碑

江戸時代の基盤の目の町割が残るまち

道路を利用してイベントなどが開催され、まちづくりに活用されています。

小倉の今と昔が一緒に見える場所

『小倉の台所』  
風情のある市場

「大黒堂」「蛭子堂」「稻荷神社」が1つになって「瑜伽神社」といいます。鳥居も3つあるからサントリー神社とも呼ばれる!?

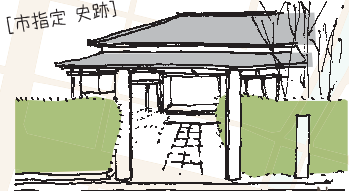
## \*まちのおまつり\*

小倉の地藏盆 (京町・鍛冶町)



街角にひっそりお地藏さんがいます。8/24には地藏盆まつりが行われ、地域の方に親しまれている場所です。

[市指定 史跡]



明治32年に森鷗外が小倉に軍医として赴任してきたときの家。小説「鷄」ではこの住宅の様子が描かれています。  
\*月曜日休館



ものづくりを通して、日本の近代化と経済を支えてきた八幡  
“世界遺産や近代遺産の残る街”



おすすめさんぼみちルート

北九州風景街道ルート



旧百三銀行八幡支店 大正4年に建設された銀行建築 [市指定 建造物]

戦争中この地に防空壕が築造されました。昭和20年8月8日に米空軍による焼夷弾攻撃で附近一帯は焼野原となり、この防空壕に避難した人々は火煙に包まれ、全員窒息死した。戦災死者を追悼する慰霊塔を建立しました。



慰霊塔

村野藤吾設計の銀行建築

福岡ひびき信用金庫

血倉山がそびえ立つ

小伊藤山公園

八幡図書館

北九州市立八幡病院 (建設中)

レディースやはた

モニュメントと福岡県初のラウンドアバウト (環状交差点)

復興平和祈念像

市立八幡病院 (建設中)

豊山八幡神社

豊山公園

菅公御手洗之池

東田第一高炉の「1901」が見える

大宰府へ行く途中に菅原道真公が池の水に映った我が身をみて「海ならず たたへる水の底までも 清き心は月ぞ照らさむ」と詠んだとされる池。

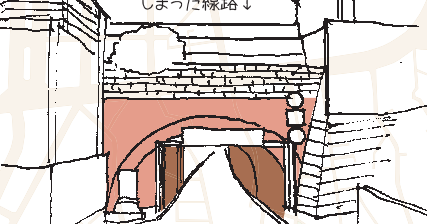


ドネルをくぐる

階段を上がる

旧九州鉄道尾倉橋梁跡

現在道路になってしまった線路↓



明治24年に開通した九州鉄道大蔵線の橋梁 [明治44年廃線]



厄除けの神様です/ 菅原神社

菅原道真公が大宰府への左遷の途中、山の手の丘に身を隠し逃れたと伝えられる菅原神社。境内には大宰府天満宮の御神木の黒田梅があります。

\*まちのおまつり\* まつり起業祭



明治34年11月18日に官営八幡製鐵所が作業開始式を挙行したのが始まり。

約3.4km

八幡中央商店街

起業祭の時はたくさんの出店が並びます!

大谷会館

官営八幡製鐵所の社員専用クラブとして使われていました。

新日鐵住金 大谷体育館



高架下の東田遊歩道



1901年に火入れしました 東田第一高炉跡 [市指定 史跡]

環境ミュージアム

北九州イノベーションギャラリー KIGS

いのちのたび博物館

世界文化遺産をはじめ博物館などの展示施設が充実

東田第一高炉跡 東田高炉記念公園

おすすめさんぼみちルート

北九州風景街道ルート





ロボットをはじめとした最先端産業を営む  
黒崎は神社仏閣、黒崎祇園山笠など  
城下町・宿場町の名残があるまち

古くから八幡に伝わる歴史的、考古学的な学術資料、郷土資料などが展示されています。随時企画展などの開催もあります。9～18時開館

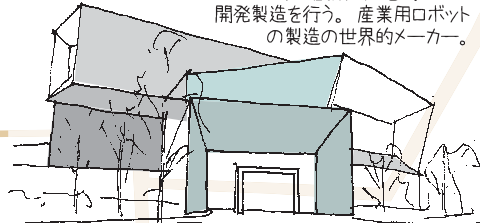


黒崎歴史ふれあい館

北九州風景  
街道ルート

おすすめ  
さんぽみちルート

1915年に創業した電気用品の開発製造を行う。産業用ロボットの製造の世界的メーカー。



安川電機みらい館 [見学は平日予約制]

かつてこの地で醸造業を営んでいた名家の跡。



末松商店跡

春は桜の名所。秋の黒崎一夜城も必見!

黒崎城址 [県指定 史跡]

八幡周辺はもちろん、洞海湾を一望できる



田町歴史の径

街道の先に見える夕日は、心をませます!

東構口跡

桜屋の離れ座敷を復元した読書コーナーが八幡西図書館内にあります

櫻屋旅館跡

\*放射線状にひろがる黒崎\*

1932(昭和7)年、黒崎駅前土地区画整理事業によって、現在の黒崎駅を中心とした放射線状の区割りできました。アーケードのなかにさらに細い路地の市場があり、歩いて散歩することをぜひおすすめします!

熊手銀店街には商店の皆さんがつくったかわいい恵比寿様や弁天様などが街行く人を見守っています。



街道の守護神



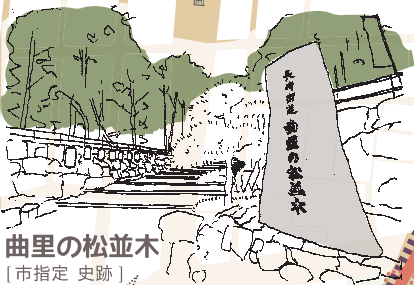
\*まちのおまつり\*

カマフウジ ヒウチクギ 火魔封火打釘

春日神社で行われていた秘祭。黒田長政の命により、極秘に執りさされていたとされ、火災を防止するために祈願していた。



繪本著黒田二十四騎画像 [市指定 絵画]



曲里の松並木 [市指定 史跡]

松並木は古街道の佇まいの残し風の音を感じる散歩道

乱橋

西構口跡

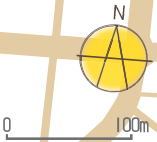
善定寺

岡田宮

黒崎ひびしんホール

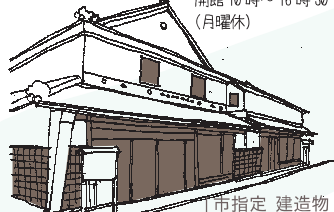
八幡西図書館

黒崎祇園山笠の実物が展示しています。



江戸時代の交通の要衝 木屋瀬  
旧街道に残る風情のあるまちなみ

放送作家伊馬春部の生家。江戸末期の大きな商家の建物です。  
開館 10時～16時30分  
(月曜休)



【市指定 建造物】  
旧高崎家住宅（伊馬春部生家）

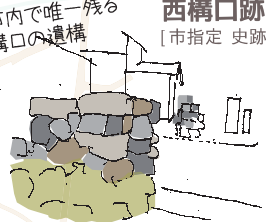
旅の安全を守る猿田彦が祀られています

興玉神社

約2.0km

木屋瀬宿西構口跡

【市指定 史跡】

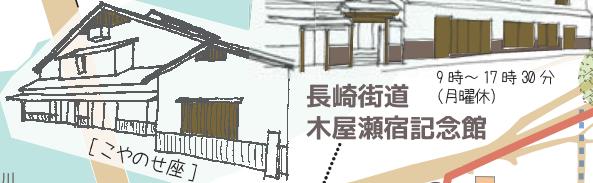


- 町界 岡森用水路
- 伝統的建築物（～江戸）
- 伝統的建築物（明治）
- 伝統的建築物（大正）
- 伝統的建築物（昭和初期）

参考図書：長崎街道木屋瀬宿ガイドブック

木屋瀬に来たらまず  
みちの郷土史料館へ！

【みちの郷土史料館】



長崎街道  
木屋瀬宿記念館

9時～17時30分  
(月曜休)

【こやのせ座】

遠賀川

大銀杏

扇天満宮

木屋瀬宿本陣の門



御茶屋跡（記念館の敷地）から移設

木屋瀬  
3丁目広場

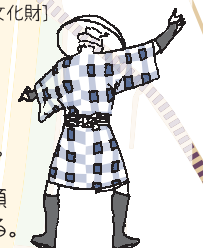


もやいの家

木屋瀬のお土産処  
オモテの鏝絵が目印  
(月・木曜休)

江戸あかりの民藝館

\*まちのおまつり\*  
こやのせぼんおど  
木屋瀬盆踊り（通称宿場踊）  
【県指定無形民俗文化財】



木屋瀬地区に江戸時代から伝わる踊り。踊手は道中姿を連想させる扮装で、囃子は太鼓と三味線。

\*11月上旬の筑前木屋瀬宿場まつりで披露される。

木屋瀬いろは歌留多

木屋瀬出身の文化人、故岩尾四十三郎氏が入院中にお孫さんにあてた葉書に描いたもの。地区ならではの風物や伝統・伝承などを織り込んだ木屋瀬のイロハを学べる歌留多です。  
\*毎年1月に大会を開催



\*木屋瀬ボランティアガイド\* [要予約]

豊富な知識と地元ならではの語り口でガイドしていただけます！

- ・史料館案内
- ・町並み案内

木屋瀬宿記念館  
TEL: 093-619-1149



スタート

木屋瀬駅

北九州風景  
街道ルート

おすすめ  
さんぽみちルート

筑豊電鉄

新木屋瀬駅

